

資料提供	
令和7年 4月 23日	
担当課 (担当者)	感染症対策センター (衛生環境研究所) (福田、最首)
電話	0858-35-5415

鳥取県感染症流行情報

第16週 [令和7年4月14日(月)～4月20日(日)]

【お知らせ】

○伝染性紅斑警報が発令中です。

<主な定点把握対象感染症>

疾病名	東部	中部	西部
インフルエンザ	△	△	○
新型コロナウイルス感染症	×	△	×
感染性胃腸炎	◎	◎	◎
水痘(水ぼうそう)	○	◎	△
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	×	×	×
手足口病	×	△	×
ヘルパンギーナ(夏かぜ)	×	×	×
咽頭結膜熱	△	×	×
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	○	△	△
流行性角結膜炎	○	×	×
マイコプラズマ肺炎	×	×	×
伝染性紅斑	★★	★★	★★
RSウイルス感染症	◎	○	○

★★ 警報又は警戒レベル

○ やや流行している

★ 注意報又は注意レベル

△ 散発

◎ 流行している

× 患者発生極少又はなし

<定点当たりの患者数>

(人)

疾病名	東部	中部	西部	全県	全国(第15週)
インフルエンザ	0.50	1.17	3.00	1.59	1.19
新型コロナウイルス感染症	1.58	2.50	2.00	1.93	2.10
急性呼吸器感染症(ARI)	71.08	62.50	55.00	63.21	49.38

※インフルエンザ注意報・警報

注意報： 定点当たり10人/週

警報： 定点当たり30人/週

※新型コロナウイルス感染症注意レベル・警戒レベル

注意レベル： 定点当たり10人/週

警戒レベル： 定点当たり20人/週

<急性呼吸器感染症(ARI)サーベイランスとは>

咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例に一致する患者数の発生を把握する症候群サーベイランスです。

なお、急性呼吸器感染症(ARI)の症例定義を満たし、さらに下記の定点把握対象感染症で診断された場合、両方に報告されます。

平時より、①流行しやすい急性呼吸器感染症の発生動向の把握、②未知の呼吸器感染症が発生し増加し始めた場合に迅速に探知する体制の整備、③国内の急性呼吸器感染症の発生状況について、国民や医療関係者の皆様へ情報が共有できる体制を整備するために、急性呼吸器感染症を5類感染症に位置づけられました。

【コメント】

- 1 感染性胃腸炎は、全地区で患者報告数が増加し、流行しています。集団発生事例も複数報告されており、今後、流行が拡大するおそれがあるので、注意が必要です。
- 2 伝染性紅斑警報が発令中です。東部地区で流行しており注意が必要です。
- 3 水痘は、東部及び西部地区で患者報告数が増加し、中部地区で流行しています。中部地区では注意レベルに達しており、注意が必要です。
- 4 R Sウイルス感染症は、全地区で患者報告数が増加し、東部地区で流行しています。今後の感染動向に注意が必要です。
- 5 新型コロナウイルス感染症は、全地区で患者報告数が増加しています。一定数の患者報告が続いており、引き続き今後の感染動向に注意が必要です。
- 6 インフルエンザは、西部地区で患者報告数が増加に転じており、今後の感染動向に注意が必要です。
- 7 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、東部地区で一定数の患者報告数が続いており、今後の感染動向に注意が必要です。
- 8 定点における患者報告数（「流行している」と判定された疾病または、20件を目途に報告数が多い疾病（急性呼吸器感染症（ARI）を除く））；
 - ・感染性胃腸炎（216件）
 - ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎（61件）
 - ・新型コロナウイルス感染症（56件）
 - ・インフルエンザ（46件）
 - ・R Sウイルス感染症（29件）
 - ・伝染性紅斑（17件）
 - ・水痘（14件）

病名	特徴	予防のポイント	
		個別事項	共通事項
感染性胃腸炎	嘔吐、腹痛、下痢を主症状とする細菌やウイルス（ノロウイルス、ロタウイルス等）によって起こる感染力が非常に強い感染症です。	<ul style="list-style-type: none"> ・感染した人の便や吐物を処理する場合には、必ずゴム手袋やマスクを着用しましょう。 ・便や吐物処理後の床、感染した人が触れた物などは、塩素系の消毒剤で消毒しましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・特に流行時には手洗いをしっかりとしましょう。 ・症状があった場合は、早めに医療機関を受診しましょう。
伝染性紅斑	両方の頬にできる紅斑を主症状とするウイルスによる感染症です。重症化することはまれですが、妊婦が感染すると流産を起こすことがあります。	<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠中あるいは妊娠の可能性のある女性は、できるだけ感冒様症状のある方との接触を避けるよう注意してください。 	
水痘	水痘帯状疱疹ウイルスの感染により、水疱（水ぶくれ）、発熱といった症状をきたす、小児に多い感染症です。	<ul style="list-style-type: none"> ・定期接種等でのワクチンによる予防が有効です。 	
R Sウイルス感染症	R Sウイルスの感染による呼吸器の感染症で、年齢を問わず感染し、特に乳幼児期において重症な症状を引き起こします。	<ul style="list-style-type: none"> ・日常的に触れるおもちゃ、手すりなどはこまめにアルコールや塩素系の消毒剤等で消毒しましょう。 ・マスクを着用するなど咳エチケットを心がけましょう。 	

<p>新型コロナウイルス感染症</p>	<p>発熱、咳、全身倦怠感等の感冒様症状を主症状とする新型コロナウイルスの感染によって起こる感染症です。 頭痛、下痢、結膜炎、嗅覚障害、味覚障害等を呈する場合もあります。 ご高齢の方、基礎疾患を持つ方は重症化するリスクがあります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・手指消毒、換気の徹底、場面に応じたマスク着用などに心がけ、特に高齢者と接する場合は、体調を整えるようにしましょう。 ・重症化リスクの高い方は、近接した会話や混雑した場所を避けることが有効です。 ・感染の不安があり受診される場合は、医療機関へ事前に電話連絡の上、指示に従って受診しましょう。 	
<p>インフルエンザ</p>	<p>38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛など全身症状を特徴とするインフルエンザウイルスの感染によって起こる感染症です。 子ども、ご高齢の方、免疫力の低下している方は、重症化することがあります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・マスクを着用するなど咳エチケットを心がけましょう。 	
<p>A群溶血性レンサ球菌咽頭炎</p>	<p>発熱と咽頭痛、発疹等の症状がみられる細菌による感染症です。まれに重症化することもあり、小児だけでなく成人でも発症します。</p>		

※咳エチケット：咳、くしゃみが出る場合には、ティッシュ、ハンカチなどで鼻や口を押さえ飛沫を飛ばさないようにすること

鳥取県感染症発生動向調査情報（週報）

第16週 [令和7年4月14日(月)～20日(日)]

(地区別)

令和7年4月23日 作成 (件)

	東 部		中 部		西 部		合 計			県内1定点当		全国1 定点当
	16週	前週比	16週	前週比	16週	前週比	16週	15週	前週比	16週	15週	15週
急性呼吸器感染症(ARI) 定点数	12		6		11		29					
1 インフルエンザ	6	100%	7	41%	33	165%	46	43	107%	1.59	1.48	1.19
2 新型コロナウイルス感染症	19	190%	15	125%	22	116%	56	41	137%	1.93	1.41	2.10
小児科定点数	8		4		7		19					
3 咽頭結膜熱	1	33%	0	0%	0	0%	1	6	17%	0.05	0.32	0.25
4 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	49	79%	3	50%	9	150%	61	74	82%	3.21	3.89	2.12
5 感染性胃腸炎	105	184%	41	105%	70	125%	216	152	142%	11.37	8.00	8.26
6 水痘	6	200%	5	63%	3	300%	14	12	117%	0.74	0.63	0.33
7 手足口病	0	—	1	—	0	—	1	0	—	0.05	0.00	0.05
8 伝染性紅斑	12	63%	0	—	5	100%	17	24	71%	0.89	1.26	1.13
9 突発性発疹	0	—	3	—	2	100%	5	2	250%	0.26	0.11	0.27
10 ヘルパンギーナ	0	—	0	—	0	—	0	0	—	0.00	0.00	0.02
11 流行性耳下腺炎	0	—	0	—	0	—	0	0	—	0.00	0.00	0.05
12 RSウイルス感染症	19	211%	4	400%	6	150%	29	14	207%	1.53	0.74	0.93
眼科定点数	2		1		2		5					
13 急性出血性結膜炎	0	—	0	—	0	—	0	0	—	0.00	0.00	0.06
14 流行性角結膜炎	5	500%	0	—	0	0%	5	2	250%	1.00	0.40	0.81
基幹定点数	2		1		2		5					
15 細菌性髄膜炎	0	—	0	—	0	—	0	0	—	0.00	0.00	0.02
16 無菌性髄膜炎	0	—	0	—	1	—	1	0	—	0.20	0.00	0.02
17 マイコプラズマ肺炎	0	0%	0	—	0	—	0	1	0%	0.00	0.20	0.24
18 クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	—	0	—	0	—	0	0	—	0.00	0.00	0.00
19 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)	1	100%	1	—	0	—	2	1	200%	0.40	0.20	0.24

※中部の基幹定点は小児科定点と共通のため、感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)の件数は感染性胃腸炎の内数となります。

急性呼吸器感染症(ARI) 定点数	12		6		11		29			63.21		55.97	49.38
20 急性呼吸器感染症(ARI)	853	105%	375	132%	605	115%	1,833	1,623	113%				

※急性呼吸器感染症(ARI)の症例定義を満たし、さらに上記の他疾病で診断された場合、両方に報告されています。

合 計	1,076	109%	455	124%	756	117%	2,287	1,995	115%
-----	-------	------	-----	------	-----	------	-------	-------	------

週別患者報告数および定点当り患者数 (令和7年第8週 ~ 令和7年第16週)

区 分		今週 16週	15週	14週	13週	12週	11週	10週	9週	8週	令和7年 累計
1	インフルエンザ 1定点当り患者報告数(件)	46 1.59	43 1.48	30 1.03	39 1.34	31 1.07	38 1.31	28 0.97	19 0.66	11 0.38	3,604 7.77
2	新型コロナウイルス感染症 1定点当り患者報告数(件)	56 1.93	41 1.41	49 1.69	91 3.14	86 2.97	98 3.38	98 3.38	116 4.00	197 6.79	2,365 5.10
3	咽頭結膜熱 1定点当り患者報告数(件)	1 0.05	6 0.32	4 0.21	12 0.63	8 0.42	5 0.26	2 0.11	2 0.11	5 0.26	81 0.27
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 1定点当り患者報告数(件)	61 3.21	74 3.89	38 2.00	62 3.26	67 3.53	90 4.74	79 4.16	59 3.11	87 4.58	1,031 3.39
5	感染性胃腸炎 1定点当り患者報告数(件)	216 11.37	152 8.00	99 5.21	127 6.68	169 8.89	135 7.11	135 7.11	126 6.63	115 6.05	1,785 5.87
6	水痘 1定点当り患者報告数(件)	14 0.74	12 0.63	5 0.26	9 0.47	3 0.16	5 0.26	1 0.05	1 0.05	2 0.11	73 0.24
7	手足口病 1定点当り患者報告数(件)	1 0.05	0 0.00	1 0.05	1 0.05	1 0.05	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	16 0.05
8	伝染性紅斑 1定点当り患者報告数(件)	17 0.89	24 1.26	18 0.95	18 0.95	10 0.53	11 0.58	16 0.84	7 0.37	8 0.42	185 0.61
9	突発性発疹 1定点当り患者報告数(件)	5 0.26	2 0.11	5 0.26	3 0.16	4 0.21	1 0.05	3 0.16	3 0.16	3 0.16	47 0.15
10	ヘルパンギーナ 1定点当り患者報告数(件)	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	2 0.11	0 0.00	2 0.01
11	流行性耳下腺炎 1定点当り患者報告数(件)	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	1 0.05	0 0.00	1 0.00
12	RSウイルス感染症 1定点当り患者報告数(件)	29 1.53	14 0.74	12 0.63	13 0.68	5 0.26	11 0.58	10 0.53	16 0.84	17 0.89	159 0.52
13	急性出血性結膜炎 1定点当り患者報告数(件)	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	1 0.20	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	1 0.01
14	流行性角結膜炎 1定点当り患者報告数(件)	5 1.00	2 0.40	3 0.60	3 0.60	0 0.00	1 0.20	0 0.00	0 0.00	0 0.00	18 0.23
15	細菌性髄膜炎 1定点当り患者報告数(件)	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	1 0.20	2 0.03
16	無菌性髄膜炎 1定点当り患者報告数(件)	1 0.20	0 0.00	0 0.00	1 0.20	1 0.20	0 0.00	0 0.00	0 0.00	1 0.20	7 0.09
17	マイコプラズマ肺炎 1定点当り患者報告数(件)	0 0.00	1 0.20	2 0.40	1 0.20	4 0.80	3 0.60	1 0.20	3 0.60	2 0.40	41 0.51
18	クラミジア肺炎(オウム病を除く) 1定点当り患者報告数(件)	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00
19	感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。) 1定点当り患者報告数(件)	2 0.40	1 0.20	0 0.00	0 0.00	0 0.00	1 0.20	0 0.00	0 0.00	0 0.00	5 0.06
20	急性呼吸器感染症(ARI) 1定点当り患者報告数(件)	1,833 63.21	1,623 55.97	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	3,456 59.59
合 計		2,287	1,995	266	380	390	399	373	355	449	12,879

※ 累計欄の定点当たり患者報告数は1定点1週当たり患者報告数。
 ※ 急性呼吸器感染症(ARI)の症例定義を満たし、さらに上記の他疾病で診断された場合、両方に報告されています。

年齢別内訳

第16週 [令和7年4月14日(月)～20日(日)]

疾病名	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳以上
咽頭結膜熱	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定ポイント発生割合(件)	0.05	0.00	0.00	0.05	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	61	0	0	0	1	6	4	7	2	3	4	9	15	5	5
定ポイント発生割合(件)	3.21	0.00	0.00	0.00	0.05	0.32	0.21	0.37	0.11	0.16	0.21	0.47	0.79	0.26	0.26
感染性胃腸炎	216	0	13	48	37	19	10	15	11	10	8	12	22	1	10
定ポイント発生割合(件)	11.37	0.00	0.68	2.53	1.95	1.00	0.53	0.79	0.58	0.53	0.42	0.63	1.16	0.05	0.53
水痘	14	1	0	0	0	0	0	2	2	3	3	1	2	0	0
定ポイント発生割合(件)	0.74	0.05	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.11	0.11	0.16	0.16	0.05	0.11	0.00	0.00
手足口病	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定ポイント発生割合(件)	0.05	0.00	0.00	0.05	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	17	0	0	1	2	3	3	3	2	1	1	0	1	0	0
定ポイント発生割合(件)	0.89	0.00	0.00	0.05	0.11	0.16	0.16	0.16	0.11	0.05	0.05	0.00	0.05	0.00	0.00
突発性発疹	5	0	1	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定ポイント発生割合(件)	0.26	0.00	0.05	0.16	0.00	0.05	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定ポイント発生割合(件)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定ポイント発生割合(件)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス感染症	29	3	6	12	4	2	1	0	0	0	1	0	0	0	0
定ポイント発生割合(件)	1.53	0.16	0.32	0.63	0.21	0.11	0.05	0.00	0.00	0.00	0.05	0.00	0.00	0.00	0.00

※小児科定点数は19定点

年齢別内訳

第16週 [令和7年4月14日(月)～20日(日)]

疾病名	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上
インフルエンザ	46	0	0	2	3	4	1	2	4	2	1	1	9	10	1	0	6	0	0	0	0
定点当り発生割合(件)	1.59	0.00	0.00	0.07	0.10	0.14	0.03	0.07	0.14	0.07	0.03	0.03	0.31	0.34	0.03	0.00	0.21	0.00	0.00	0.00	0.00
新型コロナウイルス感染症	56	0	1	3	3	0	0	0	0	0	3	3	2	1	4	4	5	5	7	6	9
定点当り発生割合(件)	1.93	0.00	0.03	0.10	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.10	0.10	0.07	0.03	0.14	0.14	0.17	0.17	0.24	0.21	0.31

※急性呼吸器感染症(ARI)定点数は29定点

疾病名	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定点当り発生割合(件)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性角結膜炎	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	2	0	0	0
定点当り発生割合(件)	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.20	0.00	0.20	0.20	0.40	0.00	0.00	0.00

※眼科定点数は5定点

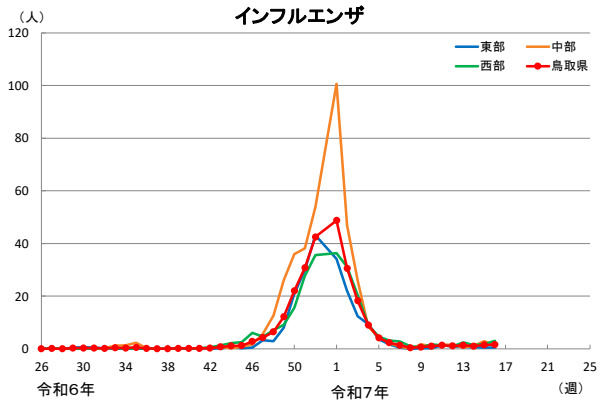
疾病名	合計	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定点当り発生割合(件)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
無菌性髄膜炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
定点当り発生割合(件)	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定点当り発生割合(件)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定点当り発生割合(件)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限る。)	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定点当り発生割合(件)	0.40	0.00	0.20	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※基幹定点数は5定点

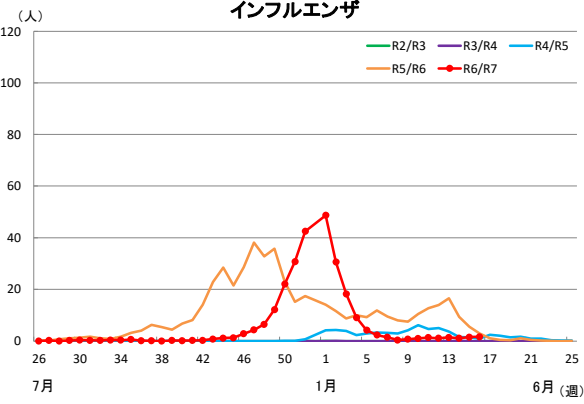
疾病名	合計	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上
急性呼吸器感染症(ARI)	1,833	140	735	350	146	52	39	52	63	58	58	67	73
定点当り発生割合(件)	63.21	4.83	25.34	12.07	5.03	1.79	1.34	1.79	2.17	2.00	2.00	2.31	2.52

※急性呼吸器感染症(ARI)定点数は29定点

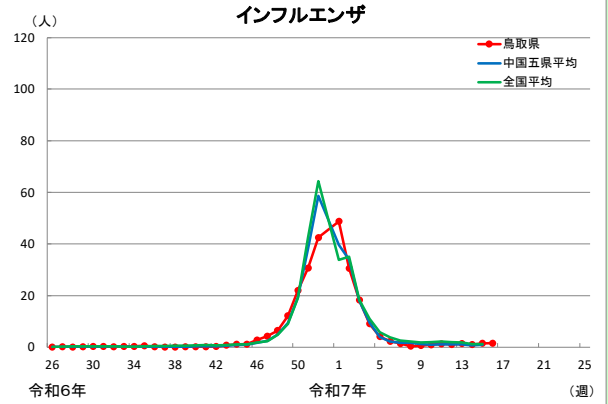
地区別発生状況(定点当たり)



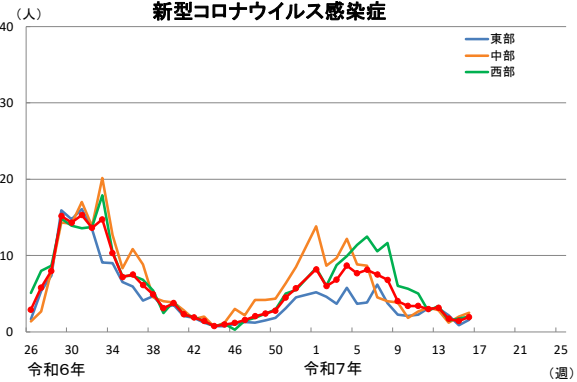
年次別発生状況(定点当たり)



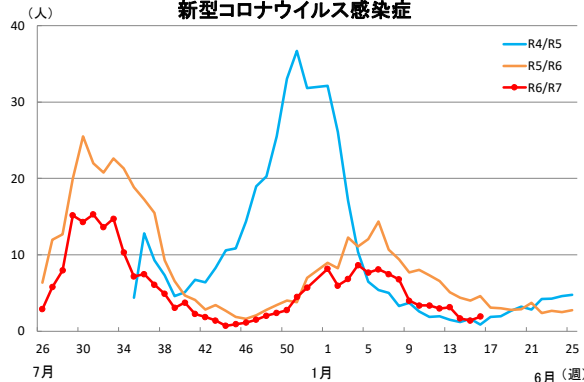
中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)



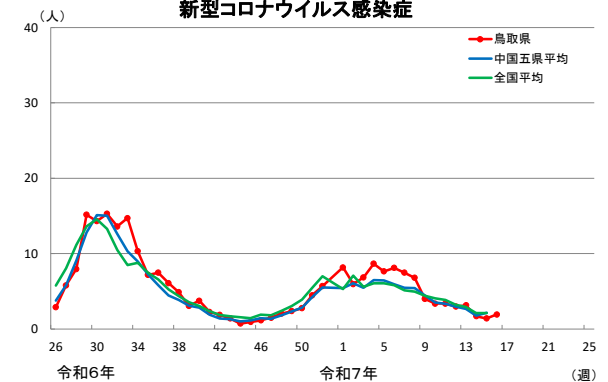
新型コロナウイルス感染症



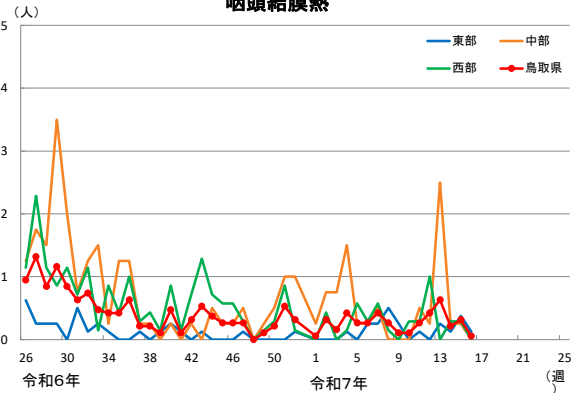
新型コロナウイルス感染症



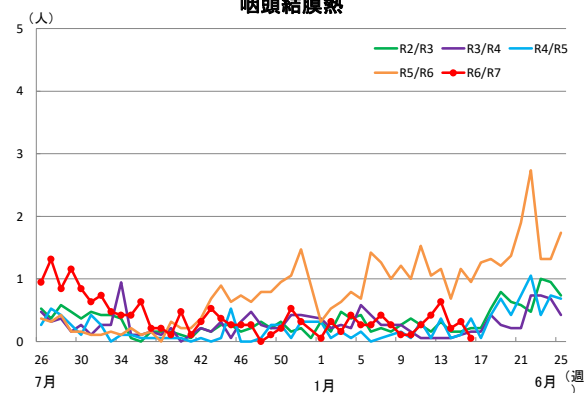
新型コロナウイルス感染症



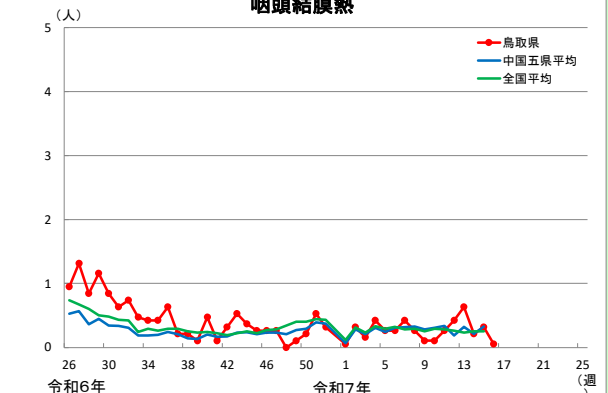
咽頭結膜熱



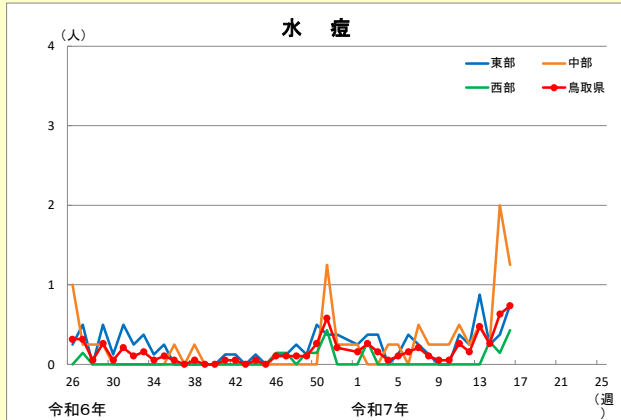
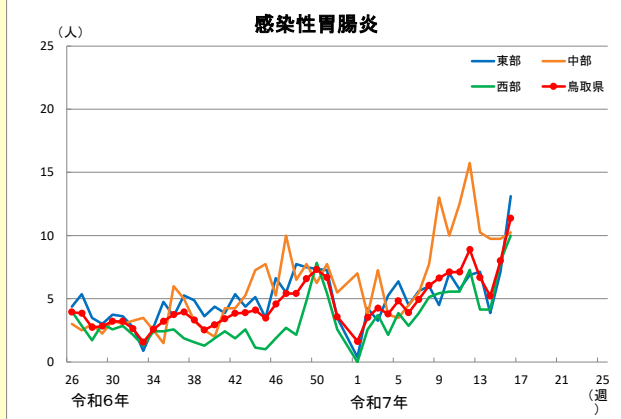
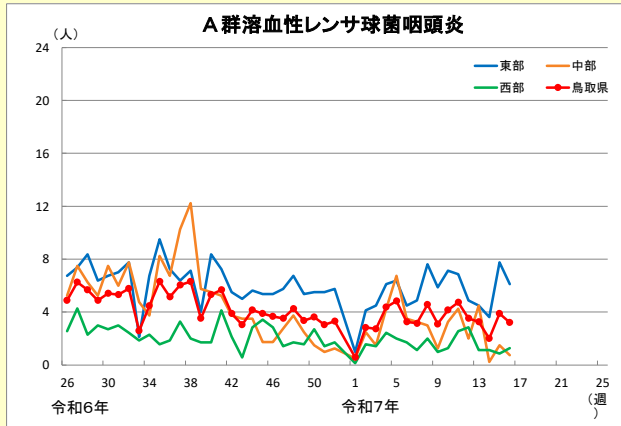
咽頭結膜熱



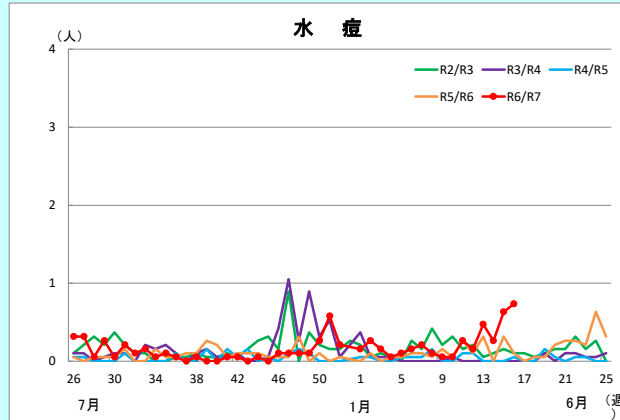
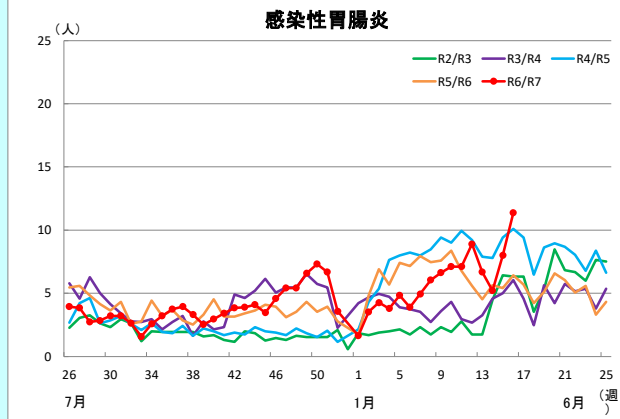
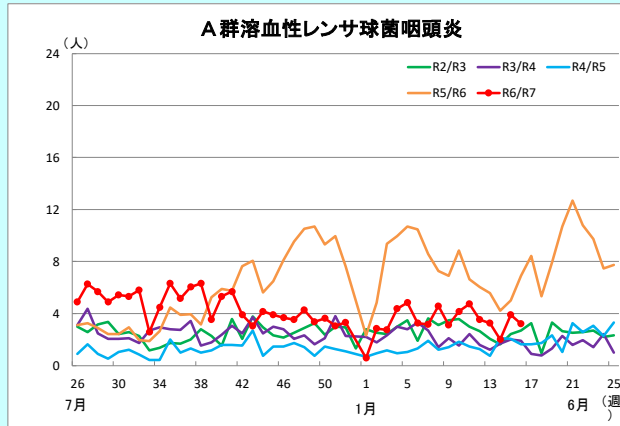
咽頭結膜熱



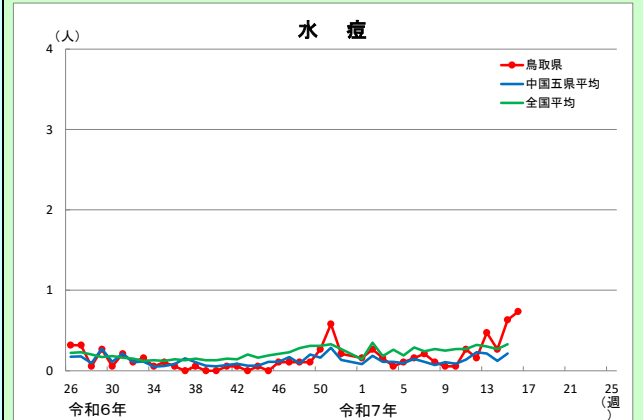
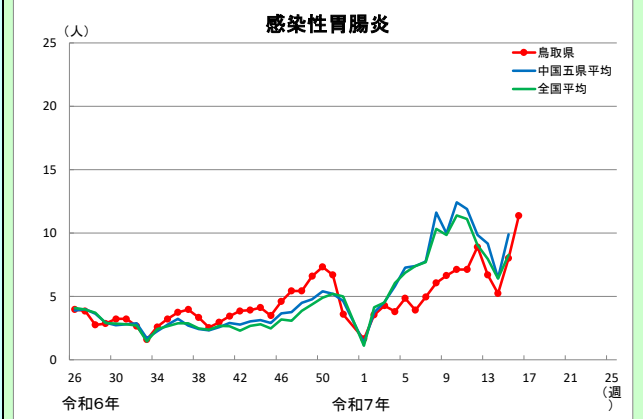
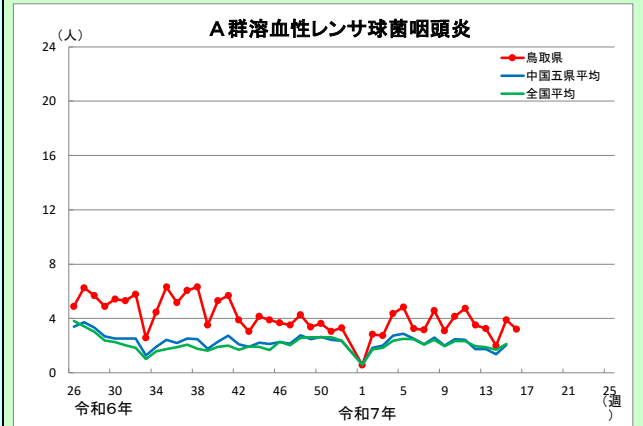
地区別発生状況(定点当たり)



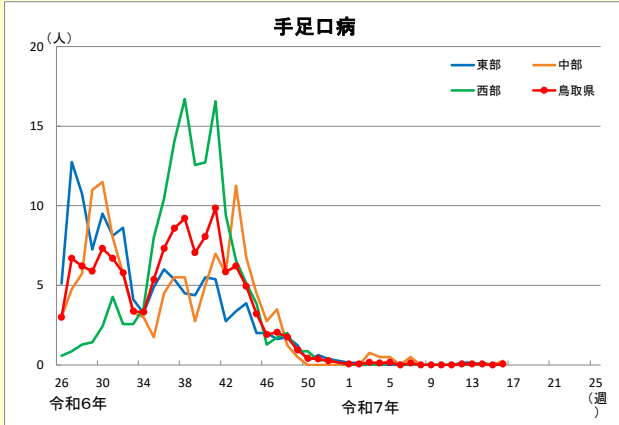
年次別発生状況(定点当たり)



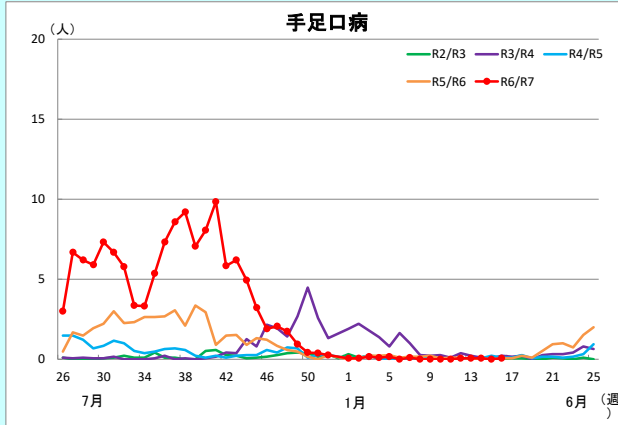
中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)



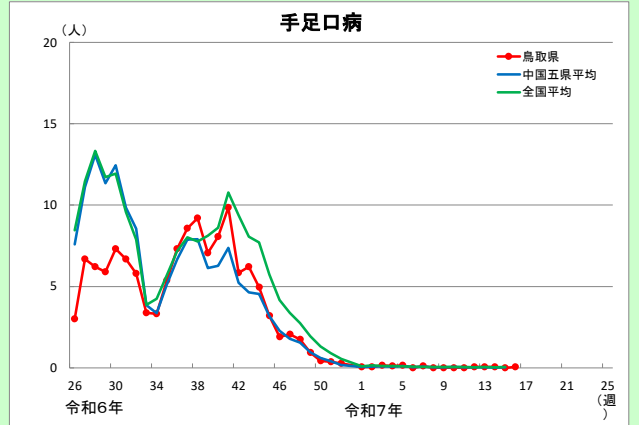
地区別発生状況(定点当たり)



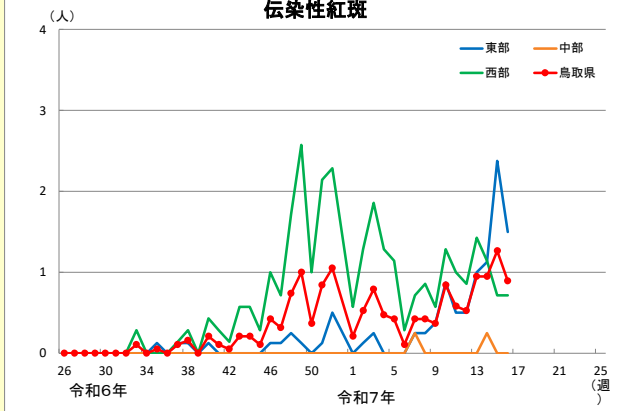
年次別発生状況(定点当たり)



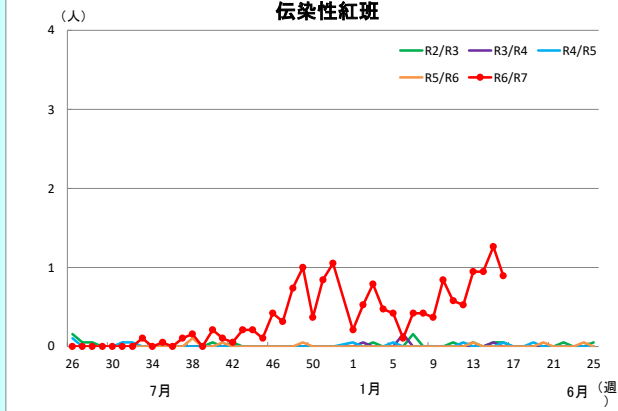
中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)



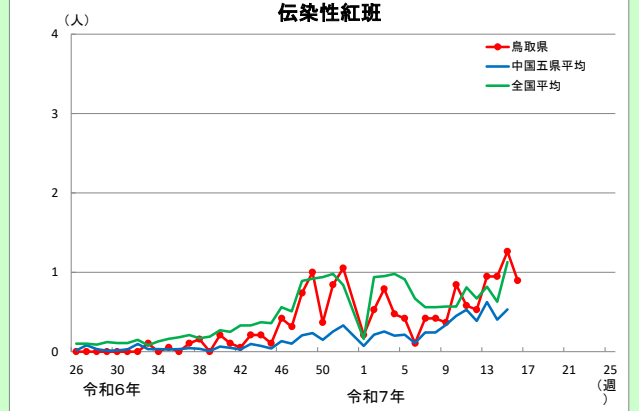
伝染性紅斑



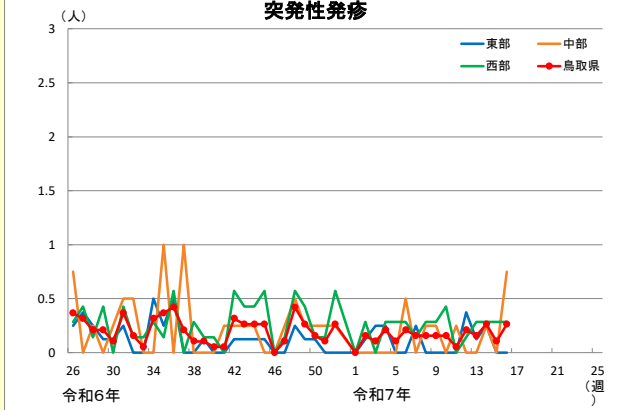
伝染性紅斑



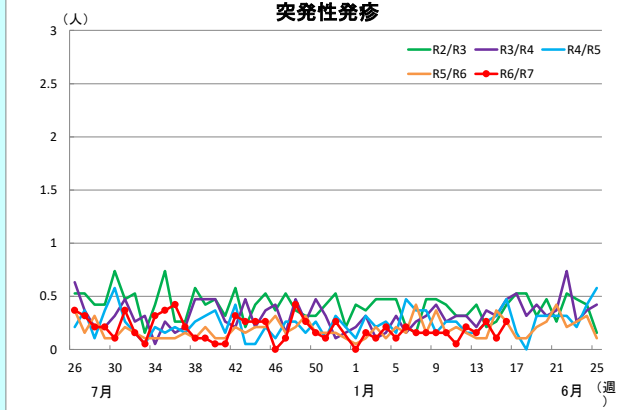
伝染性紅斑



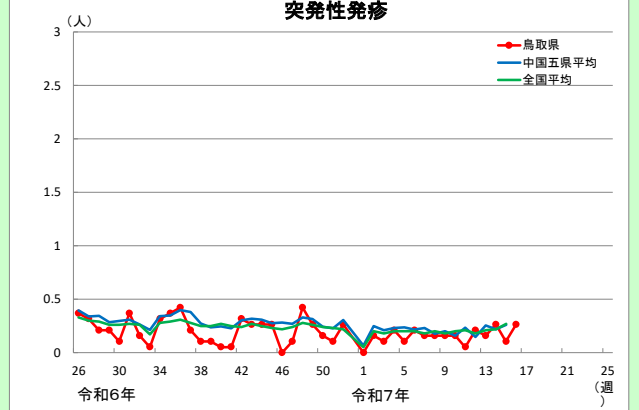
突発性発疹



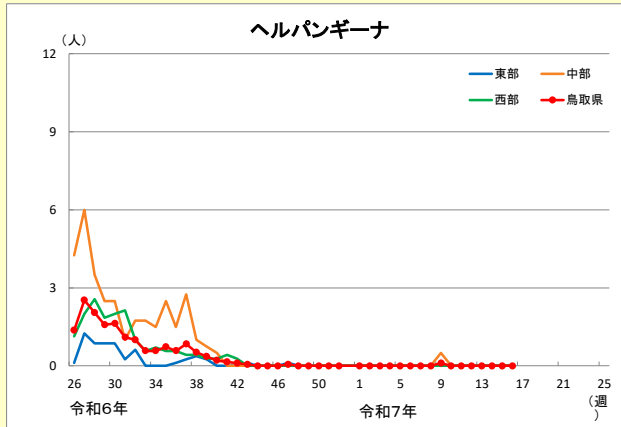
突発性発疹



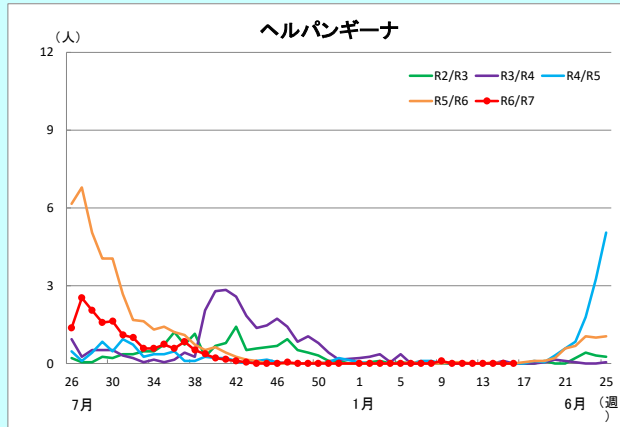
突発性発疹



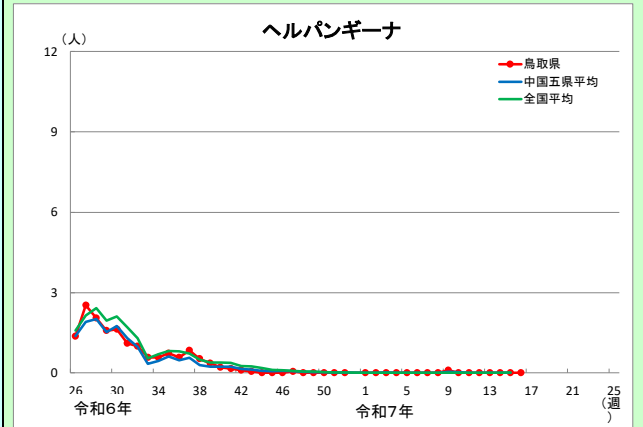
地区別発生状況(定点当たり)



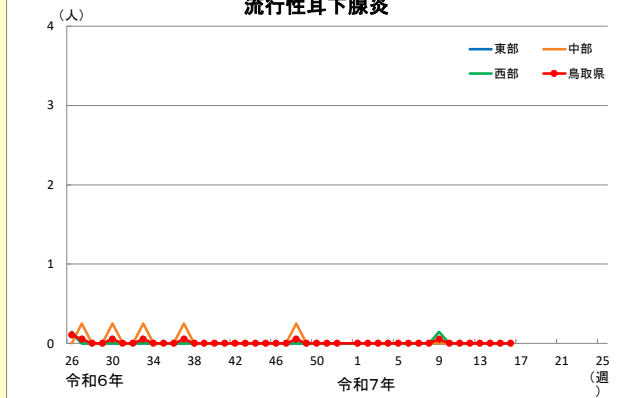
年次別発生状況(定点当たり)



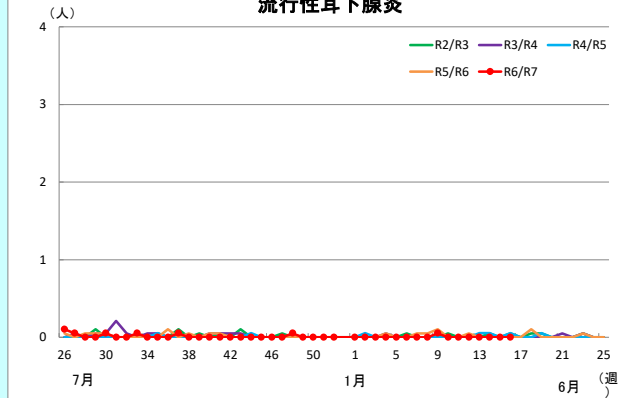
中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)



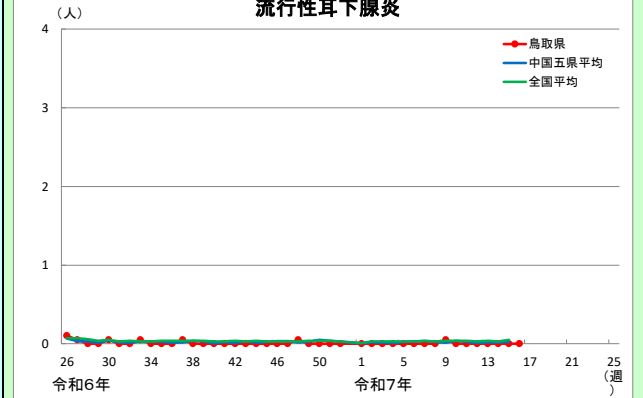
流行性耳下腺炎



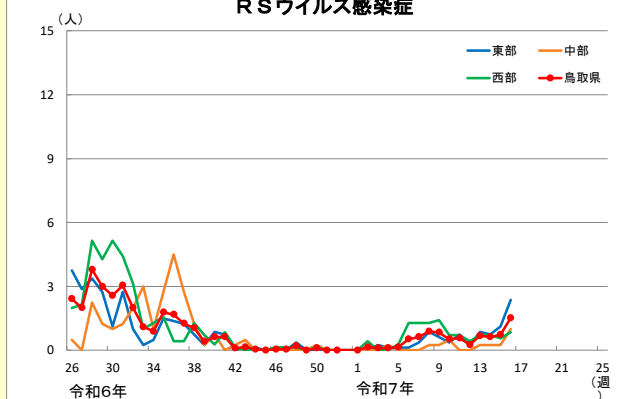
流行性耳下腺炎



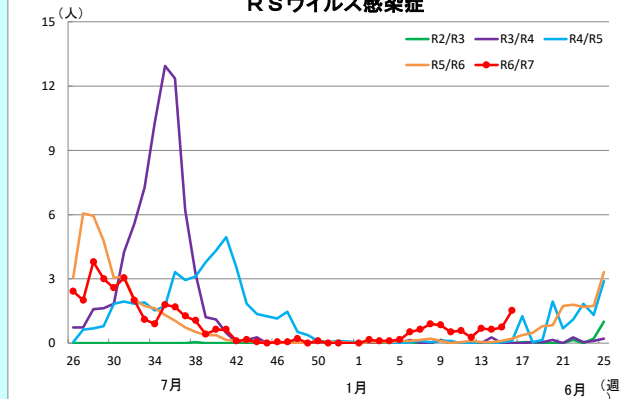
流行性耳下腺炎



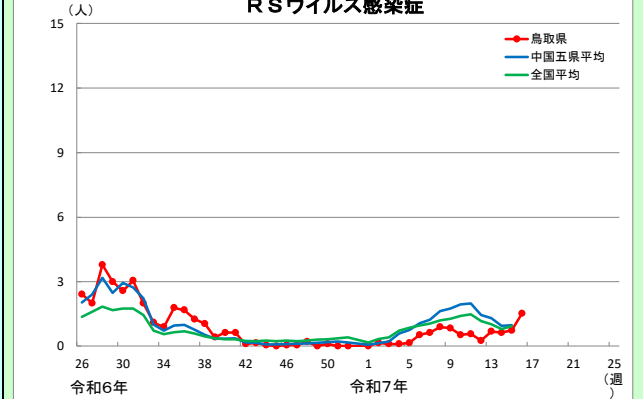
RSウイルス感染症



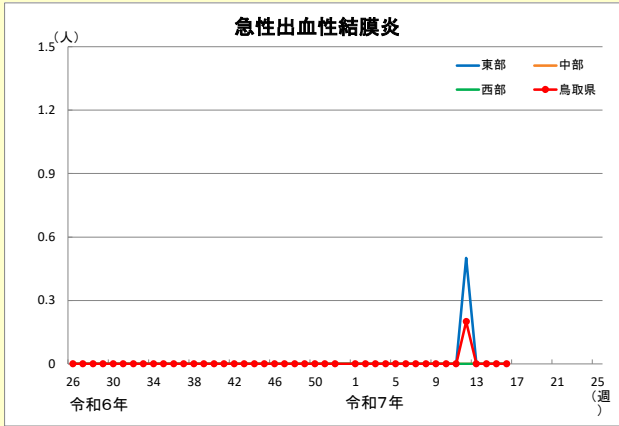
RSウイルス感染症



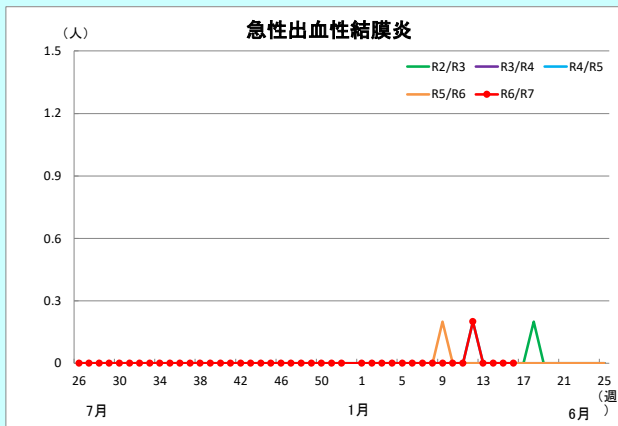
RSウイルス感染症



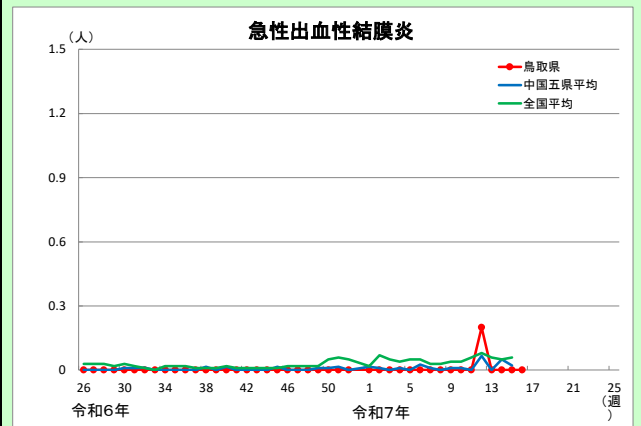
地区別発生状況(定点当たり)



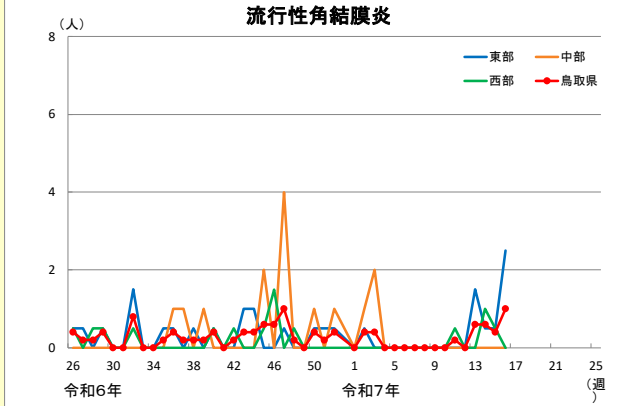
年次別発生状況(定点当たり)



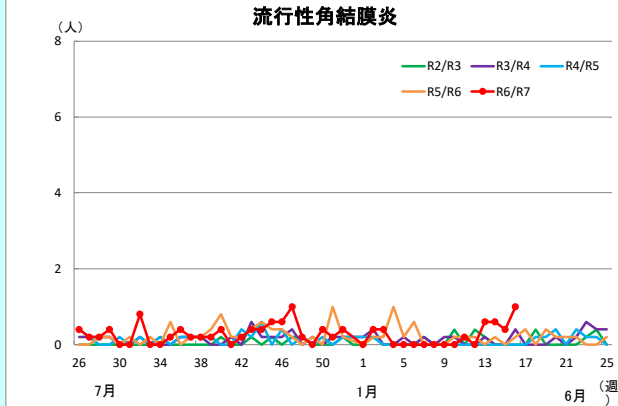
中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)



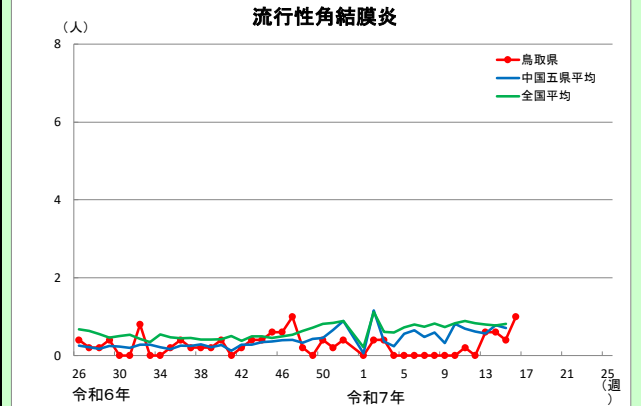
流行性角結膜炎



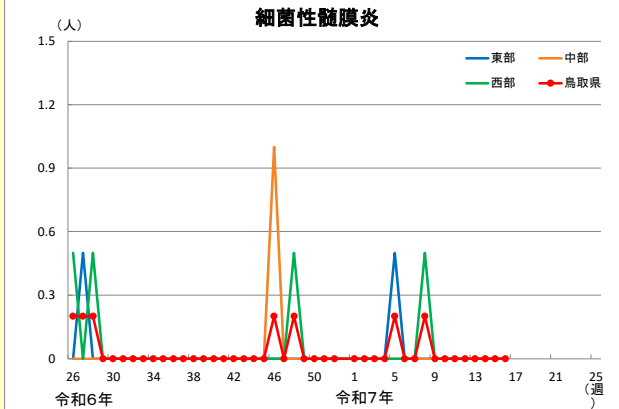
流行性角結膜炎



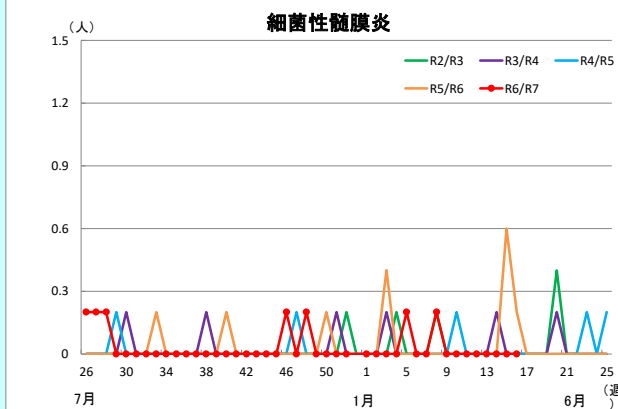
流行性角結膜炎



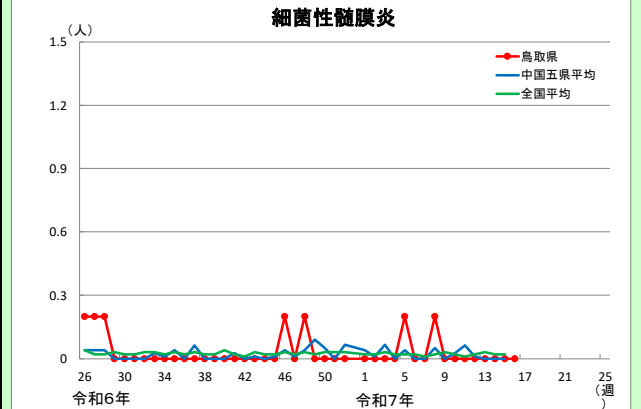
細菌性髄膜炎



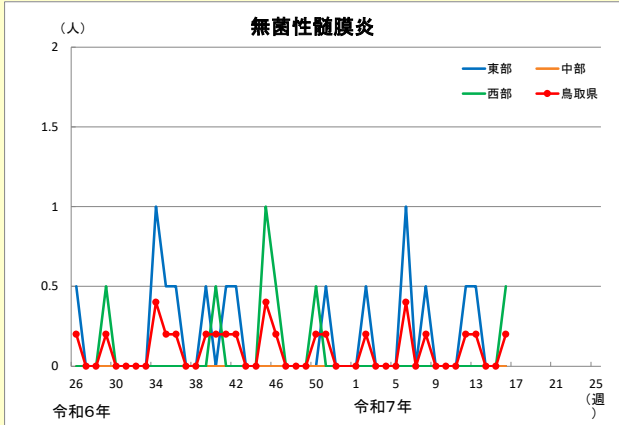
細菌性髄膜炎



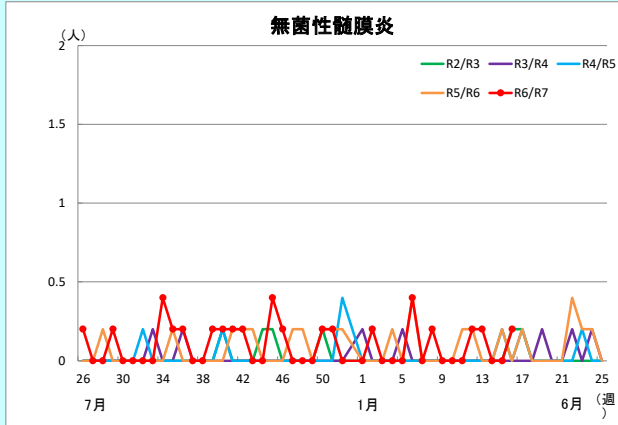
細菌性髄膜炎



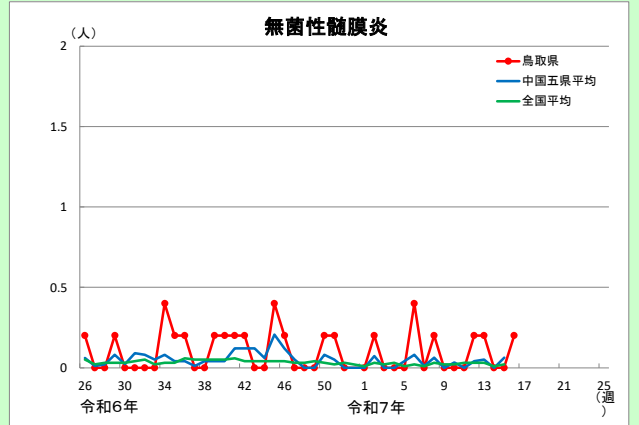
地区別発生状況(定点当たり)



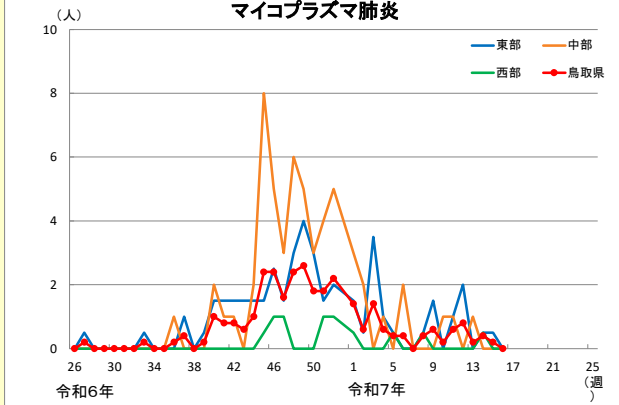
年次別発生状況(定点当たり)



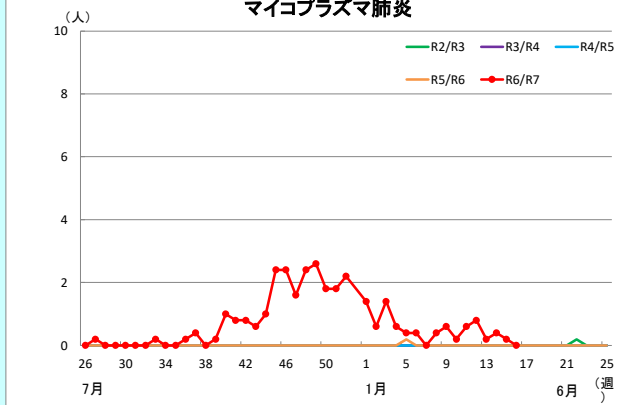
中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)



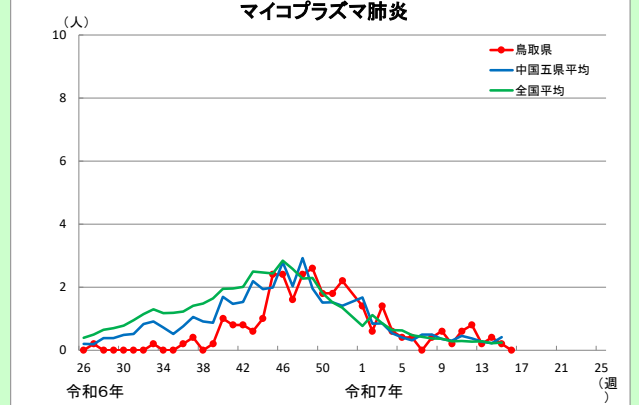
マイコプラズマ肺炎



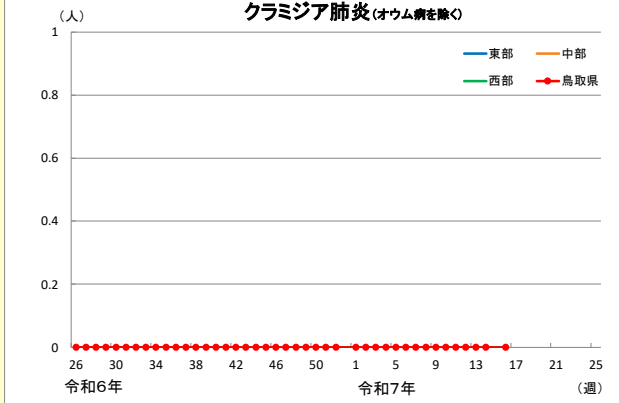
マイコプラズマ肺炎



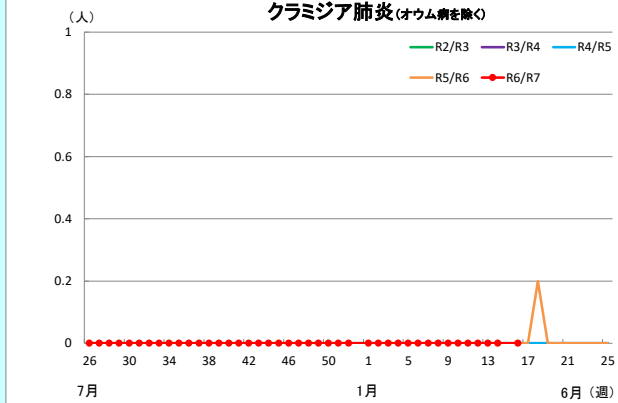
マイコプラズマ肺炎



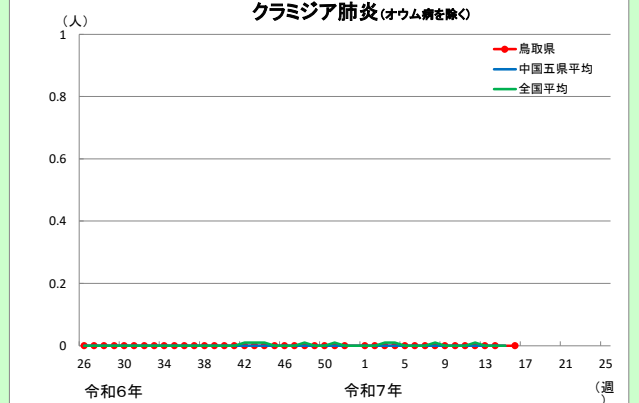
クラミジア肺炎(オウム病を除く)



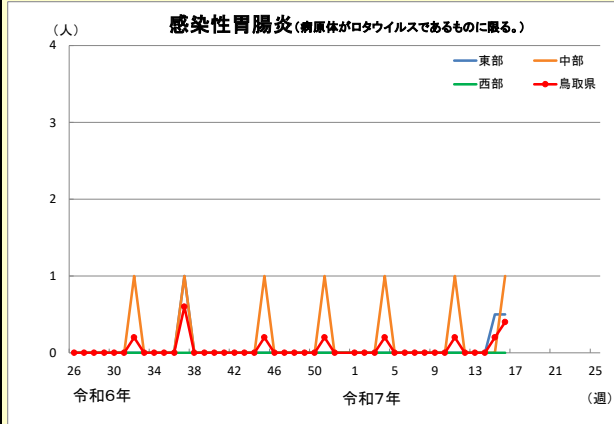
クラミジア肺炎(オウム病を除く)



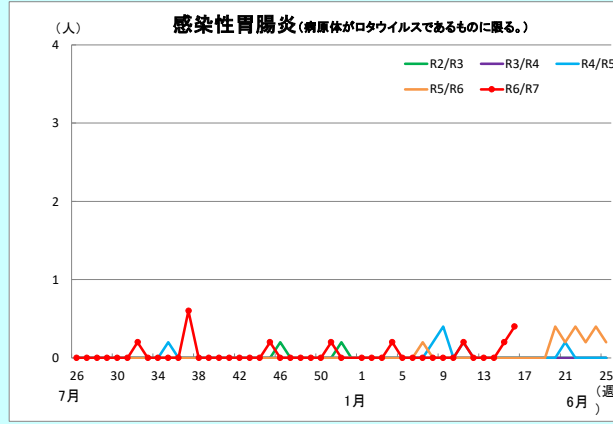
クラミジア肺炎(オウム病を除く)



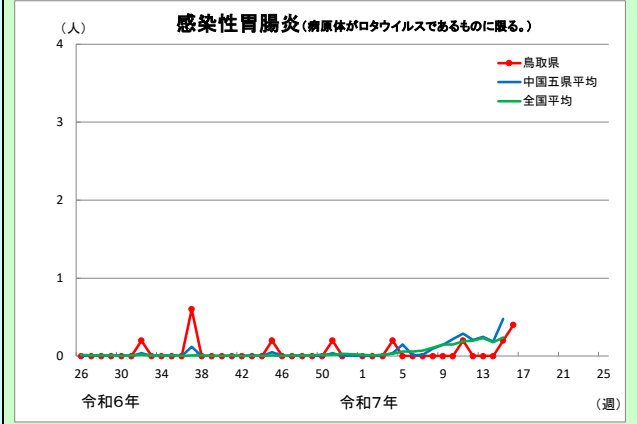
地区別発生状況(定点当たり)



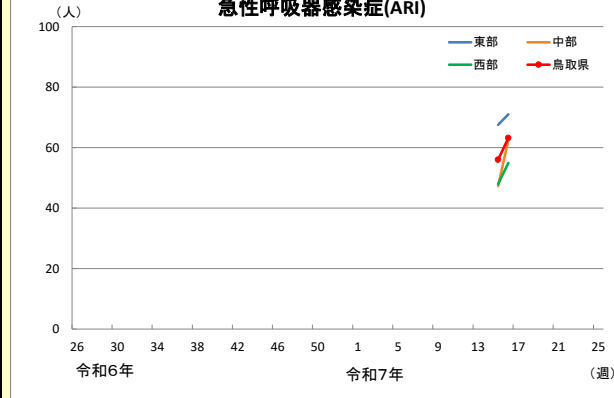
年次別発生状況(定点当たり)



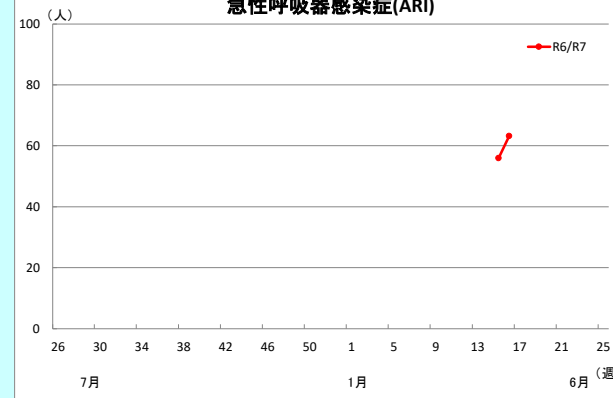
中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)



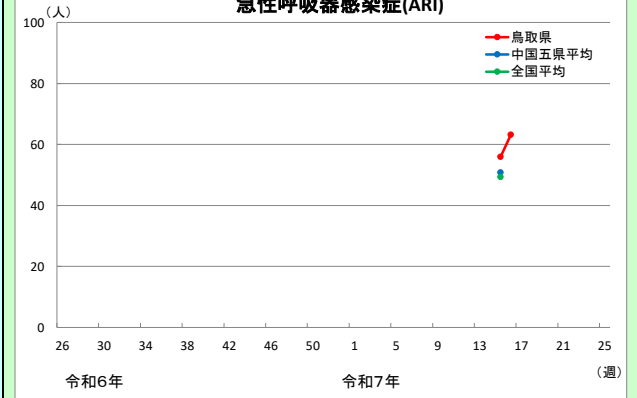
急性呼吸器感染症(ARI)



急性呼吸器感染症(ARI)



急性呼吸器感染症(ARI)



注) 新型コロナウイルス感染症は、令和5年第18週(5/1~5/7)までは全数報告分のうち定点医療機関からの報告件数を元に算出。